

保証書付き

取扱説明書

ZEPEAL

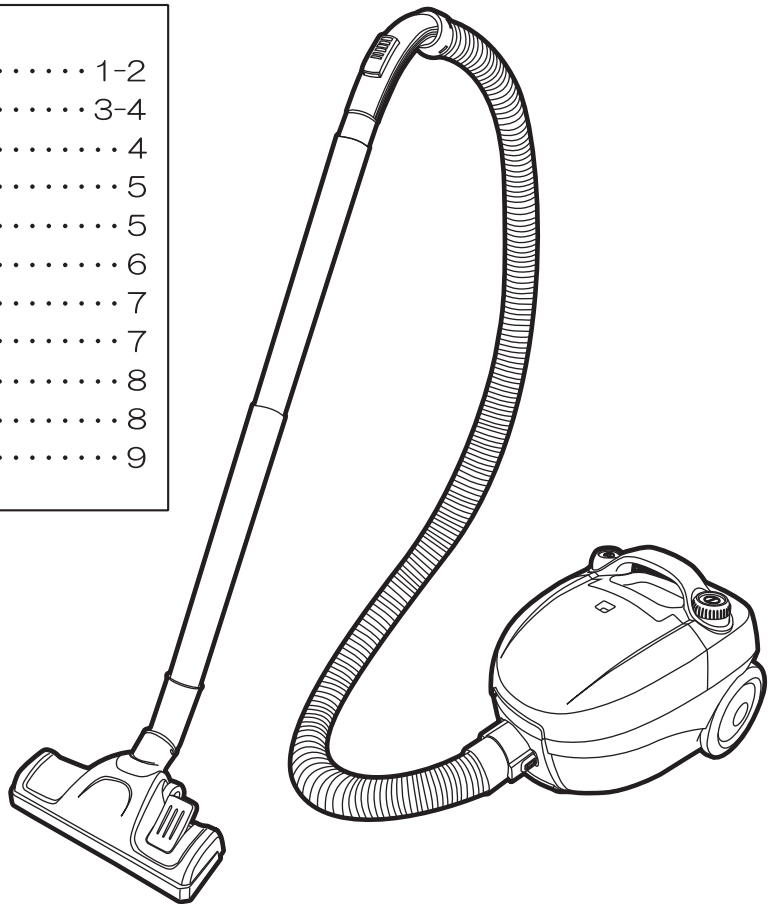
紙パック式クリーナー（家庭用）

品番 **DVC-M1016(RD)**

このたびはお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書(保証書付き)を最後までお読みのうえ、正しくご使用ください。特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にご使用ください。お読みになった後、大切に保管してください。

もくじ



安全上のご注意	1-2
各部の名称と使いかた	3-4
収納のしかた	4
紙パックの交換	5
交換用の紙パックについて	5
お手入れのしかた	6
保護装置について	7
修理を依頼される前に	7
アフターサービスについて	8
仕様	8
保証書(持込修理)	9







- この製品は一般家庭用です。業務用などにご使用にならないでください。
- 日本国内専用 AC100V以外の電源ではご使用いただけません。

安全上のご注意



お使いになる人や他の人への危害、財産の損害を未然に防止するため、ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

	警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
	注意	人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。










絵表示の例

-   この記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近辺に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
-   この記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中や近辺に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

※お読みになった後も、お使いになる方がいつでも見られる所に、保管してください。

 警告	
 <p>分解禁止</p> <p>修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 発火・感電したり、異常動作してけがをすることがあります。 	 <p>水ぬれ禁止</p> <p>水洗いや風呂場での使用はしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 感電する場合があります。
 <p>引火性のあるものや、火の気があるもの、そばで使用しないでください。また、それらのものを吸わせしないでください。（灯油、ガソリン、シンナー、ベンジン、火の消えていないたばこなど）</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 爆発や火災の原因になります。 	 <p>禁止</p> <p>電源プラグは濡れた手で抜き差ししないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 感電の原因になります。
 <p>プラグを抜く</p> <p>お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 感電やショートして発火することがあります。 	 <p>定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。また、火災・感電の原因になります。
 <p>電源コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください。</p> <p>傷つけたり、加工したり、熱器具を近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたりしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 傷んだまま使用すると、感電ショート・火災の原因となります。 ● 電源コード・電源プラグが破損した場合は、必ず販売店または修理サービスセンターに修理を依頼してください。 	 <p>電源プラグのほこり等は定期的にとってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。
 <p>電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。 ● 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。 	 <p>本体の吸込口、安全弁や排気口に棒等を入れないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 故障や手などをケガすることがあります。

⚠ 注意

 <p>火気に近づけないでください。 ●排気で炎が大きくなり、火災の原因になります。また本体の変形によるショート・発火の原因になります。</p> <p>禁止</p>	 <p>電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。 ●感電やショートして発火する場合があります。</p>
 <p>使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。 ●絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。</p> <p>プラグを抜く</p>	 <p>水やとがったものを吸わせないでください。(ガラス・カミソリ・押しピン・針など) ●過熱による本体の変形・発火・故障の原因になります。</p>
 <p>吸込口をふさいで長時間運転しないでください。 ●過熱による本体の変形の原因になります。</p>	 <p>安全弁や排気口はふさがらないでください。 ●火災の原因になります。</p>
 <p>取っ手以外を持って、持ち運びしないでください。 ●本体が落下してケガや、床面を傷つける原因になります。</p>	 <p>電源コードを巻き取るときは、電源プラグを持って行ってください。 ●電源プラグがあたってケガをすることがあります。</p>
 <p>本体を立てるときやスタンド収納の状態では本体を引きずらないでください。 ●床面を傷つける原因になります。</p>	

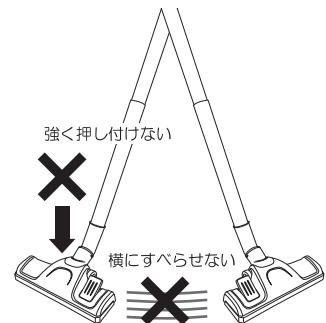
⚠ ご注意とお願い

フロアノズルを床に強く押しつけたり、横にすべらせて掃除をしないでください。

※床用吸込口の移動により床面の光沢の差がでることがあります。

万一光沢の差がでたら・・・

- 水を含ませてからしぼった布で床面の汚れを拭き取った後、市販の床用ワックスを薄く塗り乾燥させてください。(床用ワックスの取扱い方法をよく読んでお使いください。)
 - 市販の床用ワックスで取れない場合は自動車のワックス(コンパウンドが入っていないもの)をお使いください。その際ワックスがけをした床面が大変すべりやすくなりますので余分なワックスは必ず拭き取ってください。
- ※自動車のワックスは研磨剤(コンパウンド)の入っていないものをお使いください。



各部の名称と使いかた

吸込量調節レバー

- 吸込量調節レバーを上スライドさせると吸込量が弱くなります。

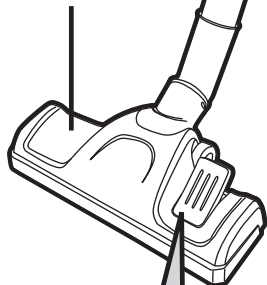


※抜けないよう、しっかりと差し込んでください。

延長パイプ

ホース

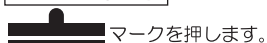
フロアノズル



切替えレバー

- 切替えレバーを押してフロアノズルのブラシを出したり、しまったりします。切替えレバーは途中でまりにならないよう確実に押してください。

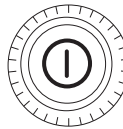
ブラシを出すとき



ブラシをしまうとき



電源スイッチ/コードリールボタン



電源スイッチ

電源スイッチを押してから掃除を開始してください。



コードリールボタン

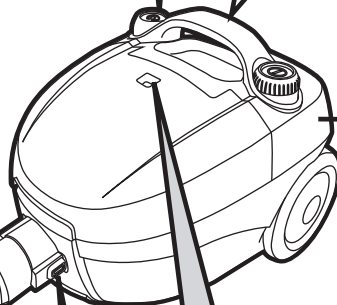
コードリールボタンを押すと電源コードを巻き取ります。

- 巻き取るときは、電源プラグを持ってください。
- 電源コードは赤マーク以上引き出さないでください。断線の原因になります。

取っ手

- 持ち運ぶときは必ず取っ手を持ってください。他の箇所を持って持ち運ぶと落下し、故障の原因となります。

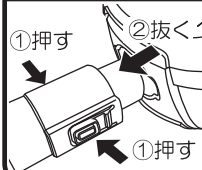
本体



ダストメーター

- ゴミの溜まり具合を知らせます。
- 床用吸込口を床面から浮かせてダストメーターが赤色に変わったら、紙パックを交換してください。
- 綿ゴミなどが多い場合、赤色に変わらないことがあります。

ホース着脱ボタン

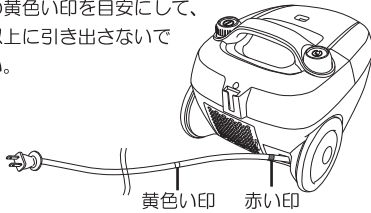


- ホースを外すときはボタンを確実に押しながらかまっすぐ抜いてください。

電源プラグ/電源コード

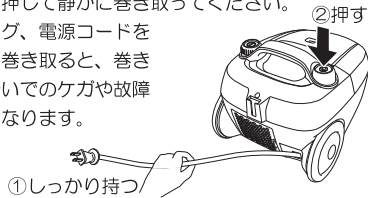
使用するとき

- 電源プラグを持って本体からまっすぐ引き出してコンセントにしっかり差し込んでください。
- ※コードの黄色い印を目安にして、赤い印以上に引き出さないでください。

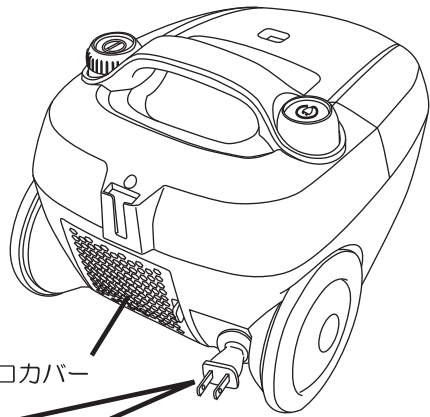


使用后

- 必ず電源プラグ、電源コードを持ち、コードリールボタンを押して静かに巻き取ってください。
- ※電源プラグ、電源コードを持たずに巻き取ると、巻き取りの勢いでケガや故障の原因になります。



排気口カバー



フロアノズル

フローリングや畳などの床に



すき間ノズル

サッシなどの狭い場所や隅に



ブラシで擦って
吸い込みたいときに



(先端を矢印方向に回転させるとブラシノズルとして使用できます。)

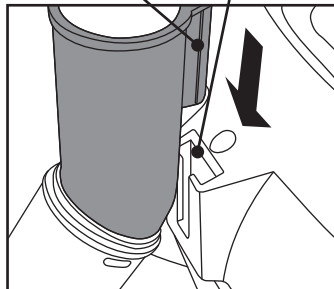
収納のしかた

- 1 電源スイッチを切り、電源コードを最後まで巻き取る。

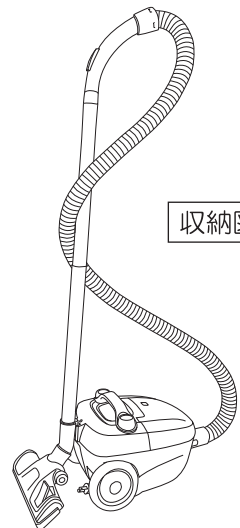
- 2 延長コードを1回転させ、ホースを延長コードに巻きつける。

- 3 取り付け部を本体の排気口側にある取付け穴に差し込む。

取り付け部 取り付け穴



収納図



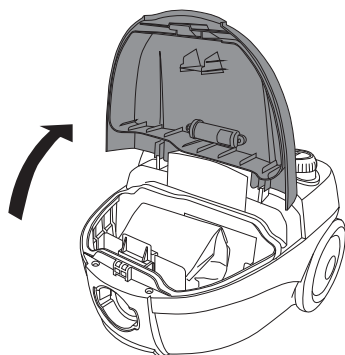
※スタンド収納の状態、持ち運びしないでください。
ホースや延長パイプが外れる場合があります。

紙パックの交換

●お手入れの際には必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

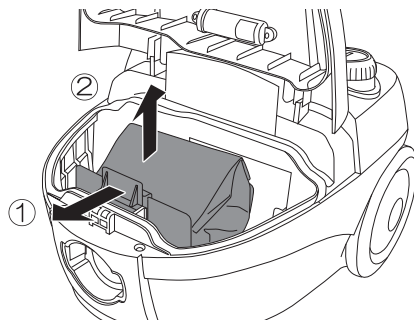
1

フタを開けます。



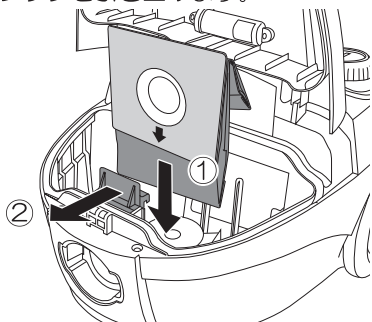
2

①フックを手前に倒します。
②紙パックを上へ引き上げ取り出します。



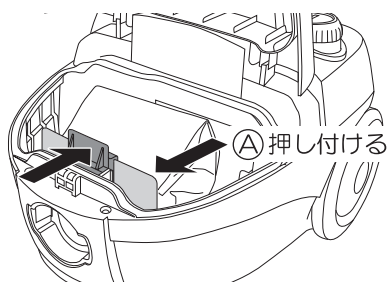
3

①紙パックを台紙の溝に差込みます。
②フックを引き上げます。



4

①台紙の上部を(A)の矢印の方に押し付けフックのツメに引っ掛けます。
②フタを閉めます。



⚠️ ご注意とお願い



●紙パックは破れたまま使用しないでください。故障の原因になります。



- 紙パックを必ずセットして使用してください。入れ忘れるとフタが閉まらず、無理に閉めると故障の原因になります。
- ゴミは早めに捨ててください。故障の原因になります。
- 紙パックの外にゴミがこぼれたときは取り除いてください。故障の原因になります。

交換用の紙パックについて

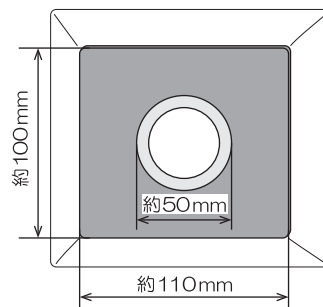
●交換用紙パックは下記をご利用ください。

各社共通タイプの紙パック

サイズの目安：約100×約110mm（穴の直径約50mm）

※詳しくは、お買上げの販売店か、当社「コールセンター」にご相談ください。

- サイズが合わない場合は右図の大きさに切ってご使用ください。
- 紙パックは直射日光を避け、できるだけ包装用袋に入れたまま小児の手の届かないところに保管してください。



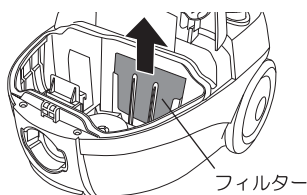
お手入れのしかた

●お手入れの際には必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

吸込口フィルター

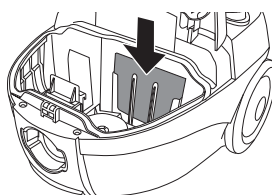
紙パックを交換しても吸込力が回復しないときはフィルターをお手入れしてください。

外し方



フィルター

取り付け方

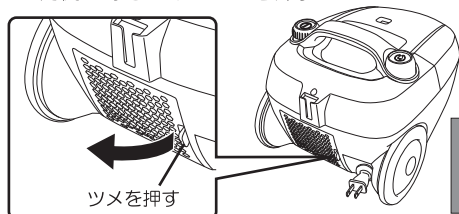


●掃除後は元通りにセットして下さい。

排気口フィルター

外し方

●背面のフィルターカバーを外して、内側にあるフィルターを外す

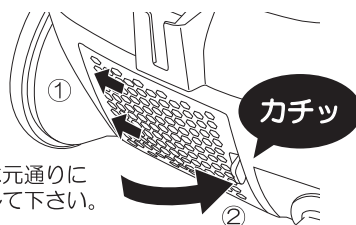


ツメを押す

排気口フィルター

取り付け方

①フィルターを枠にセットして、②枠のツメに差込み
枠の凸部を本体の穴に差し込む セットする



●掃除後は元通りにセットして下さい。

※フィルターなしでは、絶対に使用しないでください。故障の原因となります。

お手入れについて

<p>本体</p>		<ul style="list-style-type: none"> ●製品の汚れは、乾いたやわらかい布で拭き取ってください。 ●汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤少量をやわらかい布に浸してよく絞って拭き、そのあと乾いた布で拭きとるときれいになります。 ●シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類では絶対に拭かないでください。
<p>フロアノズル</p>		<ul style="list-style-type: none"> ●フロアノズルに誤って吸込んだ針、ピン、糸くずがプラスチックに引っかかったときは、ピンセットで取り除いてください。
<p>フィルター (吸込口・排気口)</p>	<p>手洗い・陰干し</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●軽く押し洗いして、陰干しし、十分に乾燥させてください。 ※洗濯機で洗ったり、ドライヤー・暖房機などで乾燥させないでください。(フィルター部が縮んで、モーター部にゴミが侵入し故障の原因になります。)

保護装置について

- 次のような場合、保護装置が働き、モーターの運転が自動的に停止します。
 - ・ 紙パックの中にゴミがいっぱいになったままの使用
 - ・ すき間ノズルでの長時間の使用
 - ・ 吸込口や排気口をふさいだ状態での長時間の使用
- 運転が停止したら、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、涼しい場所に置いてください。ゴミがいっぱいになっている場合は紙パックを交換してください。約1時間後、再びご使用になれます。

修理を依頼される前に

ご使用中に異常が生じたときは、次の点をお調べください。
それでも調子が悪い場合は、ただちに差込みプラグを抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなとき	お確かめください	直しかた
スイッチを入れてもモーターが回らない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。 ● 保護装置が働いていませんか。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。 ● 「保護装置について」をご覧ください。
吸引力が弱い	<ul style="list-style-type: none"> ● 紙パックにゴミが多くなっていますか。 ● フィルターが目詰まりしていませんか。 ● ホース、延長パイプにゴミが詰まっていますか。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 紙パックを交換してください。 ● フィルターのお手入れをしてください。 ● 詰まったゴミを取り除いてください。
電源コードが巻き込めない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源コードが片寄って巻き込まれていませんか。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 2～3mほど出して、もう一度巻き込んでください。
電源コードが引き出せない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源コードが絡んでいませんか。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 無理に引き出さず、コードリールボタンを押しながら「巻き込み」「引き出し」を繰り返して行ってください。
フタが閉まらない	<ul style="list-style-type: none"> ● 紙パックがセットされていますか。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 紙パックを必ずセットしてください。

上記の処置をしても直らなかった場合は、お買い上げの販売店へ点検・修理をお申し付けください。

- お客様ご自身での修理・改造は危険を伴いますので絶対にしないでください。

※修理には特殊な技術が必要です。

アフターサービスについて

- 1.保証書は必ず「お買い上げ年月日」と「販売店名」等所定事項の記入及び記載内容をご確認のうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。記載内容をよくお読みになり大切に保管してください。
- 2.保証期間は、お買い上げ日から1年間です。保障期間中に修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店まで保証書を添えて商品をご持参ください。保証書の内容に従って修理いたします。
- 3.保証期間経過後の修理についても、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって、機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- 4.この商品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
- 5.商品に異常がある場合には、お客様自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。
- 6.アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店、または当社コールセンター（9ページに記載）にお問い合わせください。

★個人情報の取り扱いについて

株式会社電響社は、お客様よりご提示いただいた個人情報について、適正な管理を行い、修理業務を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、お客様の同意が無い限り、第三者へ開示または提供は致しません。

仕 様

種類	紙パック式クリーナー
品番	DVC-M1016(RD)
電源	100V 50/60Hz
消費電力	1000W
吸込仕事率	200W
集じん容積	(約) 1.0L
質量 (本体のみ)	(約) 2.9kg
コード長さ	(約) 4m
製品寸法	(約) 幅316×奥行245×高さ229 (mm)
付属品	すき間ノズル (1本)、紙パック (1枚本体取付け、1枚予備) フロアノズル (1個)、延長パイプ (2本)、ホース (1本)

- この製品は、海外ではご使用になれません。FOR USE IN JAPAN ONLY

ZEPEAL  **株式会社 雷響社**

コールセンター 本社: 〒556-0006 大阪市浪速区日本橋東2丁目1番3号
TEL: 0120-070-440 [受付時間] 9:00~17:00(土曜、日曜、祝日を除く)
FAX: 06-6644-4433

修理サービスセンター TEL: 075-681-2430 [受付時間] 9:00~17:00(土曜、日曜、祝日を除く)
FAX: 075-681-0886
住所: 〒601-8362 京都府京都市南区吉祥院長田町24(雷響社サービスセンター)